

給排気グリル(床用)工事説明書

給排気グリル	品番	VB-GH50P
--------	----	----------

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



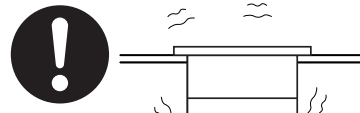
実行しなければならない内容です。



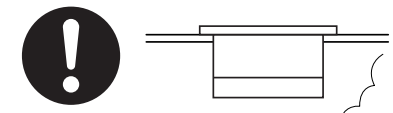
注意

■本体は、十分強度のあるところ
にしっかり取り付ける

■部品は確実に取り付ける



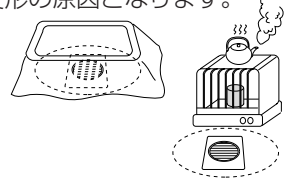
本体の脱落のおそれがあります。



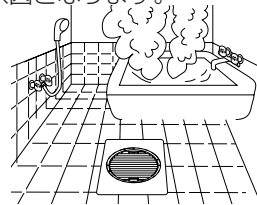
つまずきにより、けがをするおそれがあります。

お願い

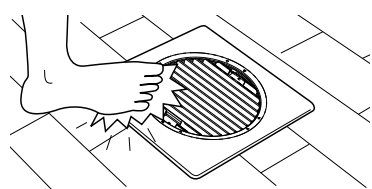
■高温(40℃以上)になる場所
で使わないでください。
グリル変形の原因となります。



■湿気や水のかかる場所で使わ
ないでください。
さびの原因となります。



■物を上にのせたり踏みつけるような
場所には取り付けしないでください。
ルーバー破損、つまずきの原因となります。



■次のような配管工事はしないで
ください。

(1) 極端な曲げ (2) 吐出口のすぐそばでの曲げ



(3) 多数回な曲げ (4) 接続チューブ径を小さくする



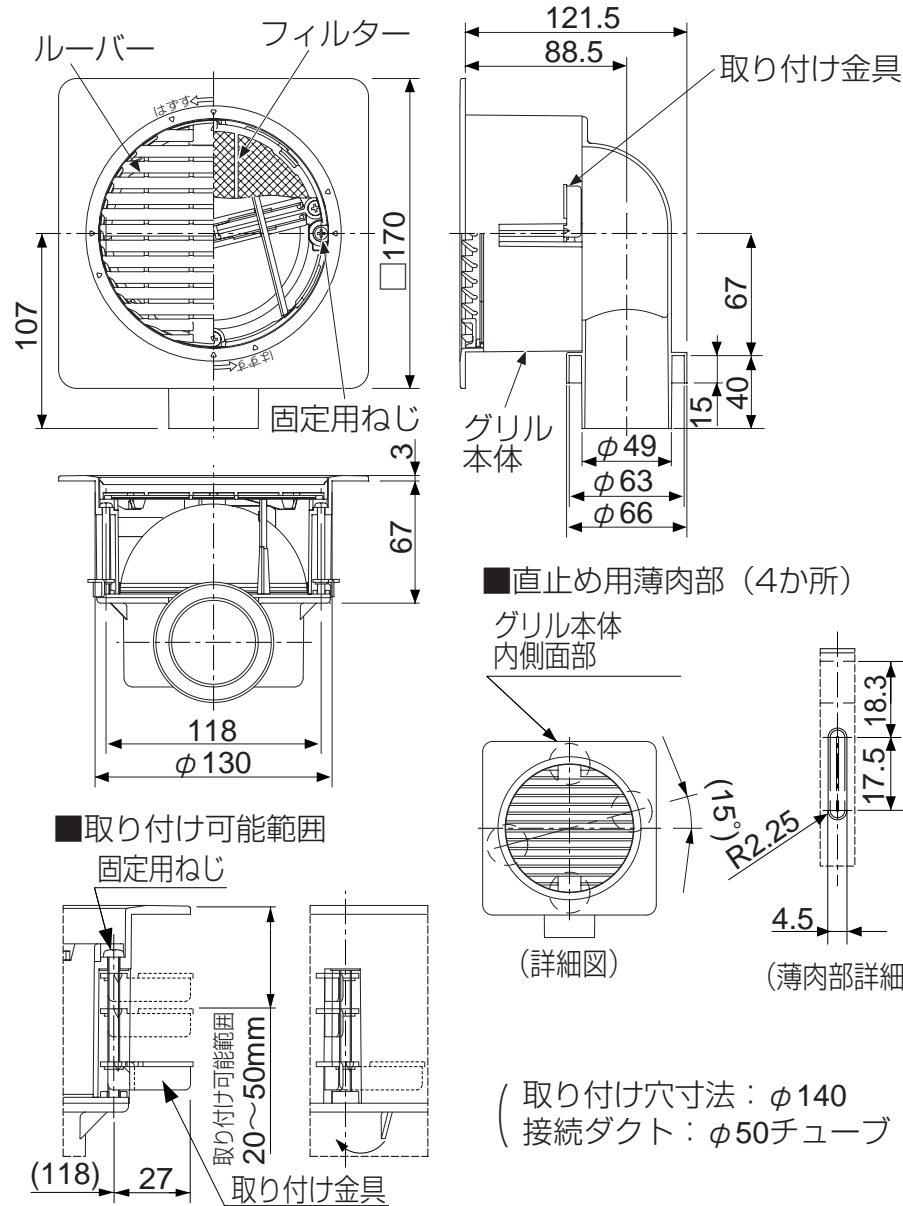
お手入れのしかた

1か月に1回程度 ルーバーとフィルターをからぶき、または掃除機でホコリを吸い取ってください。

3か月に1回程度 台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸し、水洗いした後、からぶきをして水けをよくふきとってください。

各部の名前と寸法

単位：mm

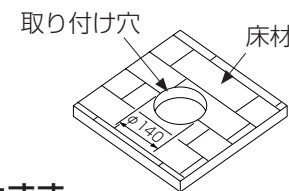


施工方法

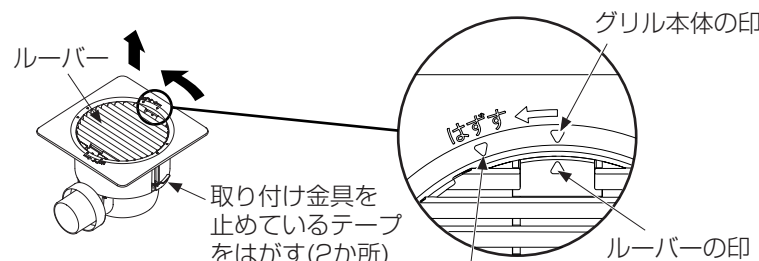
以下の手順に従って施工してください。

①チューブは取り付け位置まで配管する。

②床材にφ140の取り付け穴をあける。



③中央のルーバーを矢印の向きに回転させてはさず。



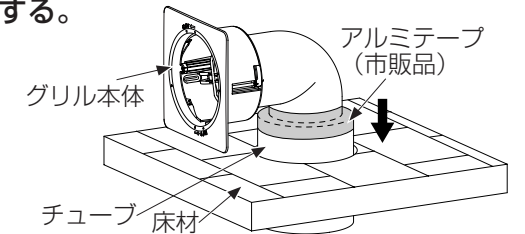
この位置まで回転させるとルーバーをはさずせます。

④チューブを②であけた取り付け穴(φ140)より引き出す。

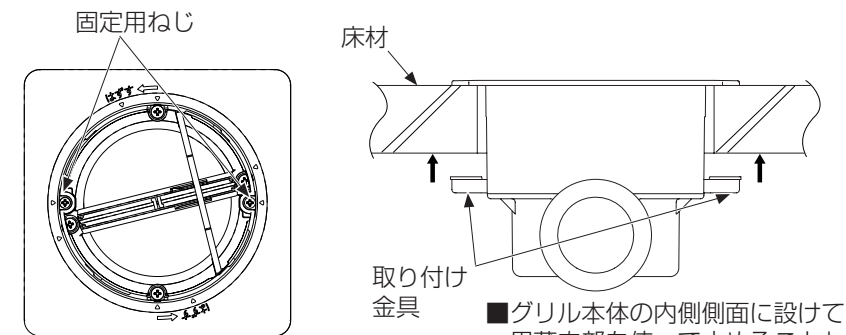
⑤チューブをグリル本体の奥まで確実に差し込み、抜け止め用にドリルタッピンねじ等で2か所を締め付けてからアルミテープ(市販品)を巻いて固定する。

■アルミテープは巻き付けたあと、ヘラなどを利用して強く押し付けながらこすると接着強度が増します。

⑥グリル本体を取り付け穴に挿入する。

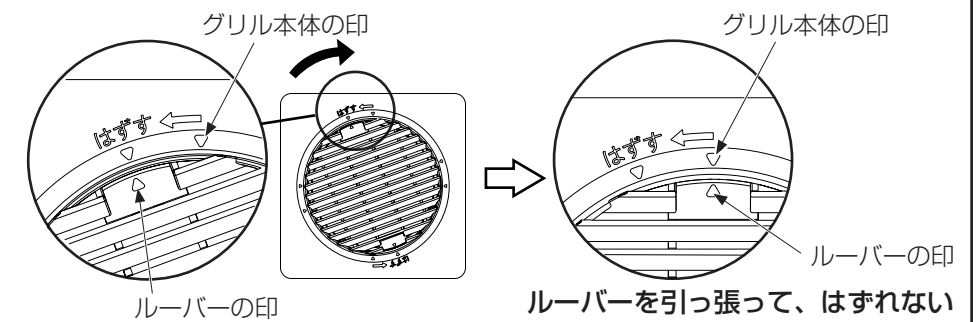


⑦固定用ねじをまわし、取り付け金具を締め付けて固定する。



■グリル本体の内側側面に設けてある直止め用薄肉部を使って止めることもできます。(詳細は「各部の名前と寸法」に記載してあります。)

⑧図のように、ルーバーの印とグリル本体の印を合わせてはめ込み、回転させてルーバーを取り付ける。(風向は4方向選べます)



ルーバーを引っ張って、はずれないことを確認してください。

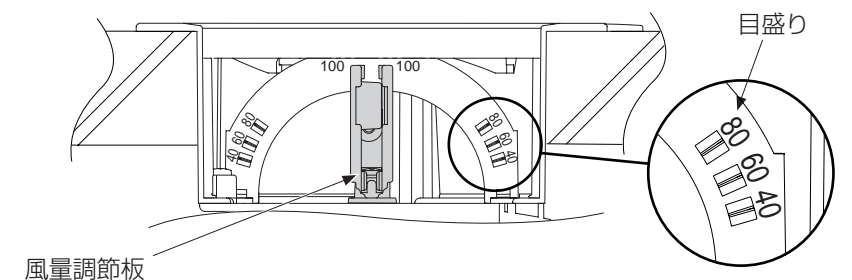
■風量の調節

風量調節板の開度調節により風量を絞ることができます。

(目盛りは開口面積の割合を示しています)

※風量を絞ると騒音値が高くなるのでご注意ください。

※工場出荷時は全開状態になっています。



パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町下仲田4017番 TEL (0568)81-0510

GH50P4051A-P0308-1041